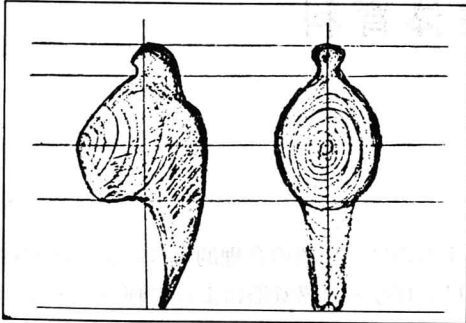
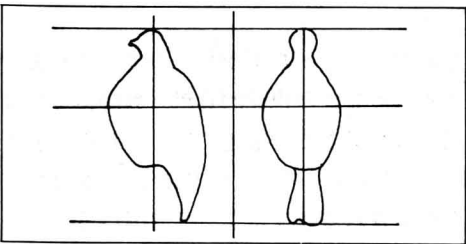


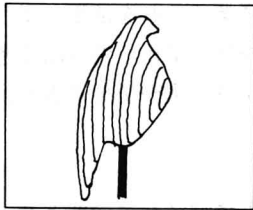
TP2



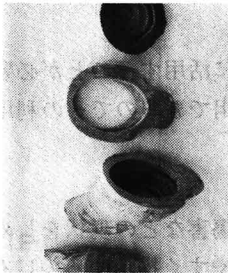
TP3



TP4



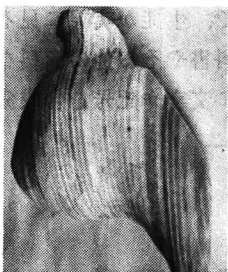
TP5



TP6



TP7



TP8



- アイデア・スケッチをより具体化したものであることを理解させ、よくわかる見取図をまとめさせる。

○ TP3—図面

- 総組立図のことで、正投影図法（第三角法）によって三面図で表わされるもの。
- この制作では、正式な三角法は取り上げず、正面図と側面図によって計画させる。
- ラフ・スケッチをもとに、原寸でかかせ、全体の大きさを確認させる。

○ TP4—完成予想図

- ラフ・スケッチ、図面から選び出すことによって描かせる。
- 発表用を目的とした第三者への説明図であり、無言で理解できるものでなければならぬことを認識させる。

○ TP5・TP6—組み合わせの手順

- 組み立ての手順を参考作品とTPの併用により、具体的に説明をする。
- 手順が悪い場合、やり直しをしなければならない。
- 接着のずれが出た場合、全体が変形する。

○ TP7—仕上げ

○ TP8—完成